

検査部門 特殊な耐性を示す菌とその対応 (Ver.5.8)

A 国内で過去に報告がない薬剤耐性菌 (責任者と担当者に警告メールが送られます)

菌名コード	菌名	抗菌薬コード	薬剤名	感受性	微量液体希釈法(MIC値)
1111	<i>Streptococcus pyogenes</i>	1201	PCG	S以外	>0.12µg/mL
		1216	ABPC	S以外	>0.25µg/mL
		1636	CTX	S以外	>0.5µg/mL
		2301	VCM	S以外	>1µg/mL
		2616	LZD	S以外	>2µg/mL
1114	<i>Streptococcus agalactiae</i>	2301	VCM	S以外	>1µg/mL
		2616	LZD	S以外	>2µg/mL
1131	<i>Streptococcus pneumoniae</i>	2301	VCM	S以外	>1µg/mL
		2616	LZD	S以外	>2µg/mL
1301 1303~1306	<i>Staphylococcus aureus</i>	2301	VCM	I or R R	≥8µg/mL ≥16µg/mL

上記の薬剤耐性菌を検出した場合は再検査に加え、研究機関での確認をお願いします。

確認のための解析を依頼する研究機関が見つからない場合は、JANISホームページのお問い合わせから事務局までご相談ください。

研究機関での確認で誤りが判明した場合、該当データの修正をお願いします。

また、菌株保存がなく再検査ができない場合は、菌名コード 9999 (コメントのみ)、または該当抗菌薬の MIC 値を空欄に修正をお願いします。なお、研究機関での確認もしくはデータの修正がされていない場合、年報作成時に報告医療機関の全データを全体集計から除外させていただきます。

B 国内での報告が比較的稀な薬剤耐性菌

菌名コード	菌名	抗菌薬コード	薬剤名	感受性	微量液体希釈法(MIC値)	
1131	<i>Streptococcus pneumoniae</i> (髄液検体)	1411	MEPM	I, R	≥0.5µg/mL	
		1636	CTX	I, R	≥1µg/mL	
1201~1202 1205~1206	<i>Enterococcus faecalis</i> <i>Enterococcus faecium</i>	2301	VCM	耐性+	≥16µg/mL+	
		2306	TEIC	I, R	≥16µg/mL	
		2616	LZD	R	≥8µg/mL	
1301 1303~1306	<i>Staphylococcus aureus</i>	2301	VCM	I	4~8µg/mL	
		2306	TEIC	I, R	≥16µg/mL	
		2616	LZD	R	≥8µg/mL	
1311~1325	<i>Staphylococcus, coagulase negative</i> (CNS)	2301	VCM	I, R	≥8µg/mL	
4400~4403	右の3系統の抗菌薬について、全ての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. (多剤耐性アシネトバクター属)	1	1401 1411	IPM/CS MEPM	R	≥16µg/mL ≥16µg/mL
		2	1816	AMK	耐性+	≥32µg/mL+
		3	2521 2516	CPFX LVFX	R	≥4µg/mL ≥8µg/mL

上記の薬剤耐性菌を検出した場合は、検出した施設において再検査による確認をお願いいたします。

注1) 集計や警告の対象は微量液体希釈法又は Etest で検査され、MIC 値が報告されている菌です

注2) S, I,R の判定は原則 CLSI2012(M100-S22)に準拠し、+ は感染症発生動向調査の基準に準拠しています